

目標

- (1) 進んで表したり見たりする態度を育てるとともに、つくりだす喜びを味わうようにする。
- (2) 造形活動を楽しみ、豊かな発想をするなどして、体全体の感覚や技能などを働かせるようにする。
- (3) 身の回りの作品などから、面白さや楽しさを感じ取るようにする。

1年生ではこんな学習をします。

月	学習内容	時数	学習のねらい
4	【絵】 すきなもの いっぱい 【工】 みんなでかざろう	4 2	造形遊び ・・・・・・・・【造】
5	【絵】 えがおいっぱい はないっぱい 【造】 すなや つちと なかよし	2 2	
6	【絵】 ひらいてみると 【造】 でてきたできた 【立】 ねんどで つみき	2 2 1	○ 身近な自然物や材料の形や色などを基に、思い付いたことを楽しくつくる。 ○ 感覚や気持ちを生かしながら、並べたり、つないだり、積んだりするなど体全体を働かせてつくる。
7	【絵】 どんな かたちの かみにも 【工】 おって たてて ゆめのまち	2 2	
9	【立】 クッキーやさんに なろう 【絵】 ドアの むこうに 【造】 ならべて つんで	2 2 2	感じたことや想像したことを絵や立体、工作に表す ・・・・・・・・【絵】 【立】 【工】
10	【絵】 かたちから うまれたよ 【鑑】 かげを うつして 【工】 ニョキニョキおめん	4 2 4	
11	【絵】 なにになるかな 【立】 どうぶつさん だいすき 【造】 ペタンペタン 【造】 いろいろうつして	2 2 2 4	○ 表したいことを見付け、好きな色を選んだり、いろいろな形をつくって楽しんだりしながら表す。 ○ 身近な材料や扱いやすい用具を手を働かせて使うとともに、表し方を考えて表す。
12	【絵】 かんじたこと おもったこと 【工】 わくわく クリスマス	2 2	
1	【絵】 のって みたいな 【工】 プレゼントをどうぞ	4 4	身の回りの作品などを鑑賞する ・・・・・・・・【鑑】
2	【立】 はこの なかまたち 【絵】 おはなし だいすき 【絵】 そつぎょう おめでとう	2 4 1	
3	【工】 コロコロゆらゆら	4	○ 自分たちの作品や身近な材料などを楽しく見る。 ○ 感じたことを話したり、友人の話を聞いたりするなどして、形や色、表し方の面白さ、材料の感じなどに気付く。

ねらいに到達しているかどうか主に次の観点と方法で評価します。

造形への関心・意欲・態度

授業での態度や発言、準備状況、活動に取り組む様子などから評価します。

発想や構想の能力

自分なりに発想しそれを形にしていこうとする力を、作品のできる過程や活動の様子から読み取り、評価します。

創造的な技能

表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫しているかを、活動の様子や作品から評価します。

鑑賞の能力

身の回りの作品のよさを感じ取る力を、作品に向かう姿勢や発言、表現に生かそうとする姿から評価します。